

地域経済特殊講義

担当者 明石 芳彦／加藤 慶一郎／狭間 恵三子

開講時期 後期 単 位 1

●講義の概要

近年、地域経済活性化の取り組みの中で、地域間連携への期待が高まっています。ただし、地域間連携の機能を十分に引き出すためには、個々の地域に競争力が備わっていることが必要です。また、地域が強みを発揮するためには、その地域の人々が地域資源に対する価値観を共有し適切な活用を図ることが重要と考えられています。

本講義では、地域の生活文化と密接なかかわりをもつ地域資源を取りあげ、その多様な態様・形態などについて紹介します。その上で、地域資源と地域経済との相互関係について時間軸と空間軸の両面から解説します。これらを通して、地域資源を活用する地域経済活性化策を検討する際の経済学の適切な応用の仕方などについて習得を目指します。

●講義の到達目標

地域固有の資源（地域資源）には多様性があることを認識した上で、地域経済との相互関係の概略について説明できるようになる。その上で、地域資源を活用する地域経済活性化策の調査研究の際に必要な、経済学を適切に応用する能力を伸ばすことを目標とします。

●講義計画

- 第1回：(担当：狭間)
地域資源の概念整理
- 第2回：(担当：狭間)
地域資源としての歴史文化
- 第3回：(担当：加藤（慶）)
地域資源としての歴史遺産
- 第4回：(担当：加藤（慶）)
地域歴史遺産の活用と課題
- 第5回：(担当：明石)
地域資源と地域産業活動
- 第6回：(担当：明石)
地域資源と地域経済との相互関係
- 第7回：(担当：明石)
地域資源活用による地域経済活性化のあり方

●成績評価基準と方法

①評価方法

- ・講義中の発表・討論：50%
- ・期末レポート：50%

②評価基準

- ・地域資源の多様性について十分理解しているか。
- ・地域資源と地域経済との相互関係について理解し、これを踏まえて発表・討論の際に自身の意見を明確に述べることができるか。
- ・地域資源を活用する地域経済活性化策について、経済学的な視点により適切な文章にまとめることができるか。

●テキスト又は参考文献

- ・テキストは使用しません。
- ・参考文献は講義中に適宜、配布します。

●受講上の留意点

講義では積極的に意見を発表し討論に参加して下さい。